

キ塗、道路大出入口は鈴木式防火シャッター改良型三號品にて防煙装置、防風装置を、外部窓はトラスコン會社製スチール、サッシ、ペンキ塗を、外部への出入口は總て鋼鐵扉にして内部出入口及び窓建具は木製ペンキ塗を。

道路上部クリヤストリーのスチールサッシ、回轉用オペレーター日本トラスコン鋼株式會社製A型トーションタイプ式にてキャバシチー20米をせり。

**地階防水工事**、地階及び周壁には防水工事を施す、床は割栗地形の上に防水モルタルにて均し乾燥後防水層はダンプコース四層、フェルト一層をブロンアスハルト溶液にて張付け鐵筋混凝土床にて水壓を防止す。

周壁は鐵筋混凝土壁面に防水モルタルにて村直し塗をなし床同様防水層張付け、水壓防止の爲め腰部壁體を床の鐵筋混凝土と連續して打立て上部は棟瓦を積立つ、同上塗は防水

モルタルにて鍍塗仕上げを。

**衛生設備**、便所は水洗式とし、鉛管又は鑄鐵管にて外壁まで導き東京市大下水に放流するものにて、主要部にトラップ掃除口、排氣管を取設く、手洗場、浴室、湯沸場等には總てフロア、トラップ付鉛管及び鑄鐵管にて外壁まで導きトラップを通して屋外下水に排除するもの。

**地階及空濠排水**、床面及び空濠面勾配を配し下水開渠溜桝取設け、調理室排水には脂肪遮斷装置を附しポンプを以て屋外に排水するもの。

**構内排水**、各棟周圍にU形下水を設け曲角毎に泥溜を附し、暗渠にて溜桝に導きトラップを通して大下水に放流するもの。

**構内鋪裝工事**、路盤をローラーにて輾壓して割栗石張立てローラーにて更に輾壓し下層基礎混凝土、上層ソリヂット混凝土機械打す。

### 矚目すべき土木 學會關西支部

從來社會的に餘り振はなかつた土木學會が急に大阪に關西支部を設けて、支部會員500餘名を得て一月二十八日に第一回支部大會を開催する事になつたのは注目すべき事である。

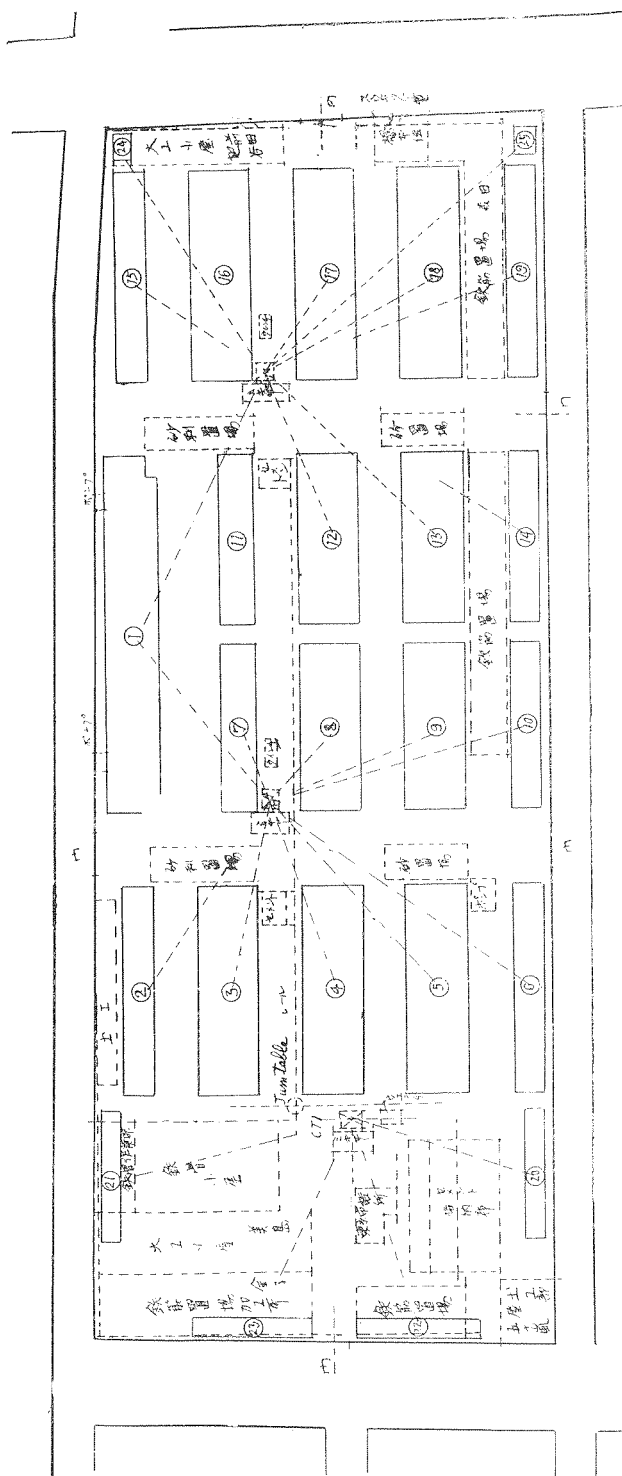
關西支部の設置は昨年九月發起人會を開き其後支部基金として既に二萬圓の寄附金を得たこの事であるから經濟的にも確實に發達するわけ、支部會長は京都大學の大井清一博士で、役員は鐵道、府、市其他の關係の熱心な人が世話をされる、今後は大阪支部としても講演會、見學視察旅行等を催する云ふユライ意氣込である。本部の束縛がないから自由な研究的運動が起され、其

の點は却つて本部よりも盛大なものになるかも知れない。

然し乍ら我が土木學會は社會的な風潮から超越してをる研究的な點が犯すべからざる一種の權威でもある。支部としては比較的自由的な運動を執るにしても本部はあく迄も學會としての權威を保たねばならぬ……云ふ意見が多い様である。

他の何れの學會にも見られない、あの權威ある土木學會誌迄もが幾分でも非研究的になる事は會員の何人も望まい、何時までもあの會誌はあの態度を保ち度い……云ふ意見がやつぱり多い様である。

新會長岡野博士は如何に見らるゝやら。



(2) General lay-out drawing of same.

(2) 東京市中央郵便場神田市場工事配置圖

點線は工事設備の配置を示すもので、丸の中に數字で示したのは市場建物の各種番號である、此各棟の混泥土配給の爲め三ヶ所にタワー、エレベーターを設けて、シユエー卜に依り點線方向に混泥土を搬ぶ事になつてをる。

**工 事 概 況**

(昭和三年一月現在)

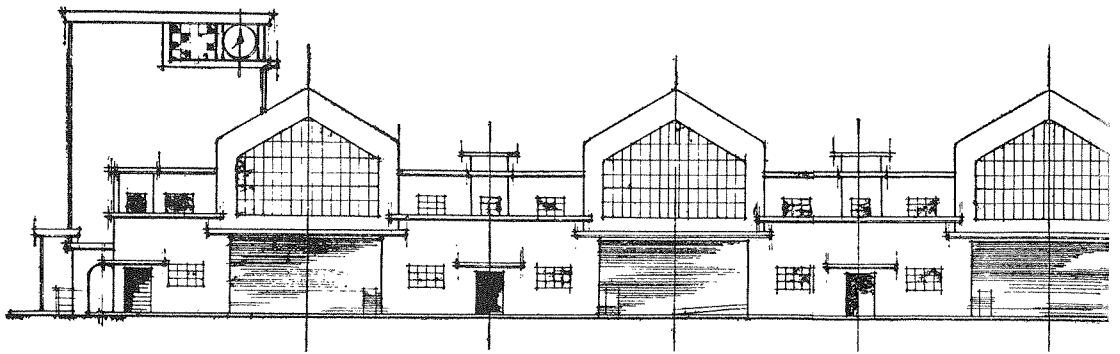
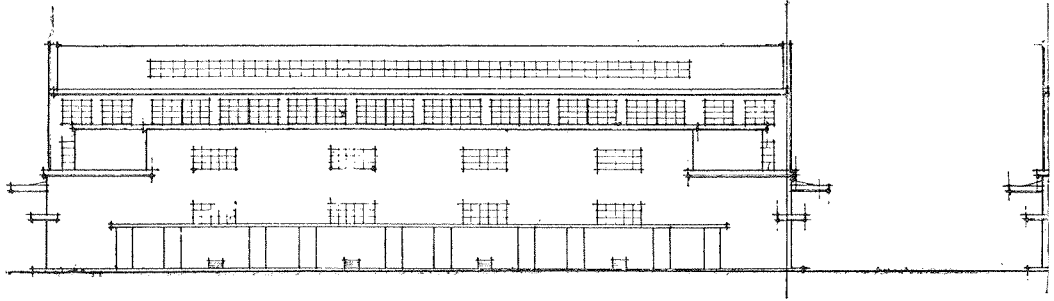
本工事は昭和二年六月十日起工以來著々進捗してをりますが、現在工程は約三割を了してゐます。竣工期は昭和三年十月中旬であります。工事の進捗に應じ施工計畫に多少の變更はありませうが、

現在の作業場の諸設備は圖の如くであります、工事は殆んど混泥土工事が大部分を占めて居ります爲めにコンクリートミキサーを中心に計畫され、三個のココンクリート、タワーを其の通路に設け附屬せる十切線のミキサー、モーター、ウキンチ並にセメント、砂、砂利等置場は各其個所に至便

な位置を占めセメントは格納庫より軌條を敷設してトロツコにて一日の使用量をセメント置場に小出して置く事になつてゐます。

其他の空地を利用して、大工、鐵筋、鐵骨等の小屋を配置されてゐます。(以上)

東京市中央卸賣市場神田分場建



側 面 圖